

令和6年度 事業計画

I 基本方針

南砺市の豊かで特色ある自然資本、人的資本、社会関係資本などを有機的に活用し、地域課題の解決を図ります。未来を拓く若者や女性など多様な主体が自発的に行う活動に対して、資金的支援・非資金的支援を行い、地域の活性化及び持続可能で循環共生型の社会づくりに資することを目指しています。

未来の南砺を創るための仕組みとして財団を通して、人や活動を支援し、人と人をつなぐことで、支え合う地域の力を育てます。

市民からの寄付金や遺贈金などを資金として調達し、次世代人材やソーシャルビジネス、コミュニティビジネスなどの活動に対して助成、融資などで支援していきます。

- 1 暮らしを支える事業
- 2 森里川海のつながり保全事業
- 3 生業・起業・ものづくりを支える事業
- 4 地域の食と農業を支える事業
- 5 子ども・若者を支える事業
- 6 再生可能エネルギーを支える事業
- 7 地域の歴史、土徳文化を支える事業

II 重点事業

- 1 相談体制構築・支援事業実施
- 2 情報発信・普及啓発
- 3 調査・研究
- 4 志金調達
- 5 組織基盤強化

III 実施計画

- 1 相談体制構築・支援事業実施
 - (1) 事業化支援（案件発掘、案件組成）
 - (2) 伴走支援（事業実施支援）
 - (3) 助成プログラム開発（冠基金・事業指定寄付プログラム）
 - (4) 休眠預金活用事業

2 情報発信・普及啓発

財団の設立趣旨や運用目的など広く普及啓発を行い市民の理解や参画を促す。

- (1) 活動報告会等の開催
- (2) 地域づくり協議会・まちづくり団体への説明
- (3) ホームページや SNS による情報発信
- (4) 各種発行物（ニュースレター・アニュアルレポート等）
- (6) 寄付者への訪問による基金運用の説明

3 調査・研究

- (1) 地域課題の収集と分析
- (2) ふるさと納税との連携
- (3) ソーシャルインパクトボンド（SIB）

4 志金調達

安定した財団運営を行うために運用資金となる寄付金や遺贈金の調達を行う。

- (1) 企業・各種団体への訪問
- (2) サポーター会員制度の運用
- (3) 事業指定寄付（ローカルクラウドファンディング）事業
- (4) 遺贈の相談窓口

5 組織基盤強化

財団事務局のガバナンス・コンプライアンス体制強化、および事務局体制整備を行う。なんと未来支援センターとの連携により資金、ノウハウ、ネットワークでの支援体制を整える。

- (1) 組織経営・財務運用
- (2) プログラムオフィサーの育成・雇用
- (3) 資金管理、支援事業、組織体制の確実な運用
- (4) なんと未来支援センターとの連携

IV スケジュール

月	項目	備考
4月	未来を創るチャレンジ事業公募開始	
5月	第1回理事会（事業報告・決算）	
6月	評議員会（事業報告・決算） 市民活動応援事業説明会	役員（理事）改正
7月	ニュースレター発行	
8月	第1回運営委員会開催 活動報告会	
9月	第1回コンプライアンス委員会開催	
10月	第2回理事会	
11月	社会貢献事業化プログラム公募開始	
12月	財団設立5周年記念イベント（仮称）	
1月	ニュースレター発行	
2月	第2回運営委員会開催	
3月	第2回コンプライアンス委員会開催 第3回理事会（事業計画・予算）	

<随時>

- ・事務局会議
- ・業務執行会
- ・他団体助成事業の情報提供等
- ・各種助成事業説明会
- ・採択団体向け説明会、交流会